

水と緑の森づくり情報誌

みーも通信

45

2016.7月発行
夏号

特集

みーもくんの自由研究

森×川・海×人の つながり



森TOPI

しまねの森林のヒーロー
森のイベント情報



平成27年度

「水と緑の森づくり事業」の 実績をご報告します。

平成27年度事業内容

1 再生の森事業

荒廃した森林を守るため、不要な木を伐採する「再生の森事業」により、27年度は653haの森を手入れすることができました。



再生の森事業

2 みーもの森づくり事業

県民の皆様の自主的な森づくり活動を推進するために、メニューに沿って企画・立案された取組を支援しました。

※森の利用・保全：新規28件、継続14件、10,026人が参加。

※みーもスクール：15団体、32校で実施。



みーもの森づくり事業

3 森づくり推進事業

(1) 森づくり情報交流

「水と緑の森づくり事業」を県民の皆様にお知らせするため、様々な方法でPRをしました。(季刊誌「みーも通信」年4回発行・水と緑の森づくり会議の開催・イベントへの出展PR・県民アンケート実施等。)

(2) 森づくりサポート体制の整備

森づくりサポーター(森林インストラクター等)の派遣、みーもサマースクール(参加者1,013名)・県民の森ふれあい講座等を実施しました。



森づくり推進事業

◎各事業の詳細はHPをご確認ください。



森の仕組みがわかる特集ページは2ページ目から♪

平成27年度事業費実績

県民の皆様から1人500円/年ずつご負担いただいた「水と緑の森づくり税」は下記の3事業に活用しました。また、ふるさと島根寄付金(ふるさと納税)の一部も事業に活用しています。

- ①再生の森事業……………132,937,362円
- ②みーもの森づくり事業……43,943,845円
- ③森づくり推進事業……………19,582,362円

平成27年度事業費決算額…196,463,569円

財源内訳

水と緑の森づくり税：195,888,569円
ふるさと納税：575,000円



平成28年度 第1回

水と緑の森づくり会議 を行いました。

5月24日(火)に開催された会議では、公募で選ばれた委員と専門家を含む7名の委員へ委嘱状を交付しました。また、活動団体から提案された今年度の「みーもの森づくり事業」の計画について、貴重なご意見をいただきました。



6

3. 特集で取り上げてほしいテーマがありますか。

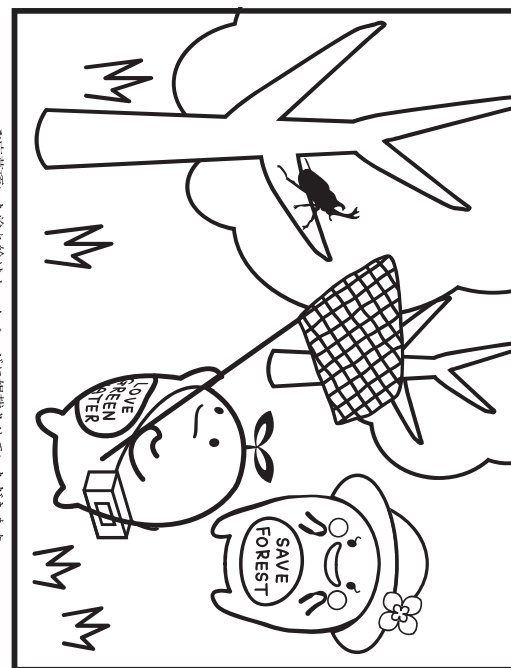
4. 水森クイズ

Q. 森林内での野外活動の指導や、森林や林業の知識を伝える資格を持つ人を何と呼ぶでしょう？ ヒント：PA-5をよく読んでね。

答え：森林

5. 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

みーもくん・みーなちゃんのぬりえ



ご応募頂いた塗り絵はホームページに掲載させていただきます。

ぼくの名前はみーもくん。
今日は夏休み特別編！
森と川・海の深〜い
つながりをみんなで勉強しよう！



特集 みーもくんの自由研究

森×川・海×人のつながりを知ろう

「森」と「川・海」と「人」、一見関係のないように見えて実は深くつながっています。
自然を大切にすることは、そこに住む生き物たちを大切にすることにもなるのです。
森のはたらきや川・海とのつながり、そして、自然を守ろうとする人たちの活動をのぞいてみましょう。

森林には、枯れ葉や枝が微生物などによって分解されてできる「腐植土」という栄養いっぱいの土があります。森に降った雨が土にしみこむと、栄養が雨水に溶け込みます。この水が川や海に流れると、水中のプランクトンが増え、川や海の生き物のエサが増えるのです。また、豊かな森からは土砂が流れにくいので、川や海の生き物の住みかが守られます。

水の近くにはどんな森があるのかな？



川の近く 溪畔林・河畔林

- 水面に影を作り水温を低く保つ
- 木から落ちた葉や虫が水中の生きもののエサになる
- 土砂が川に流れ込むのを防ぐ など



海の近く 海岸林

- 強風や砂、塩害から人家を守る
- 魚の住みかを守る
- きれいな景観を作り出す など

森林土壌の断面図



森の土には
生き物がいっぱい

溪畔林(上流)

木の種類: サワグルミ・トチノキ・カツラ など

河畔林(下流)

木の種類: ヤナギ・エノキ・クヌギ など

水のサイクル

③ 森に雨が降る。

④ 森の土を通過して
川から海に流れる。

② 雲ができる。

① 海の水が蒸発する。

森林から
流れた養分が
水に溶け込む。

地下水

森を守る活動をしている人たちを紹介するよ！

取組例 01 森づくりは海づくり in 浜田実行委員会

林業・漁業関係者と市民が参加し、豊かな漁場を作るために、松枯れやナラ枯れの荒廃地を整備してヤマザクラやイロハモミジ、クヌギを植栽しています。平成20年から8年間取り組みを続けています。



植樹祭 / 10月22日(土)

参加申し込み: 浜田市金城支所 産業建設課 (TEL.0855-42-1233)

しまねの森林のヒーロー

森林インストラクター

いけだ ゆき
池田 友紀 さん



自然観察会で
木の上に咲く花を
解説している様子。

植物の葉を使って、
草笛を作る様子。



インストラクターの姿を通して 森林の魅力と大切さを子どもたちへ

みーもサマースクールを中心に、森林インストラクターとして子どもたちへ
自然のことを教える池田友紀さんに、活動内容や今後の目標についてうかがいました。

大学で野生動物学などを専攻し、卒業後は環境アセスメント会社などで、日本全国をまわって動植物の調査をおこないました。埼玉県自然観察公園では自然学習指導員として数多くのイベントやガイドを経験しました。平成24年に帰郷してからは、それまでの経験を生かし、ガイドの知識や造詣をさらに深めるために島根県森林インストラクターになりました。

そんな私が今いちばん力を入れているのが「みーもサマースクール」です。以前からの「みーもスクール」の取組に加え、平成24年にスタートしたこのサマースクールは、夏休み期間中の子どもたちに野外活動を通して、森や自然と親しんでもらうことが目的。申し込まれる団体も年々増えていて、今年は私の担当する県東部だけでも25団体が参加と、かなりの人気企画です。このサマースクールでは、子どもたちに自然の大切さを伝えることはもちろんですが、自然ガイド業だけで生計を立てるという私自身の目標と合わせ、その姿勢を子どもたちに見せることで、「自然ガイドが仕事になるんだ」と知ってもらい、将来の選択肢のひとつにしてもらえれば良いと考えています。そこに魅力を感じてくれれば、自然に詳しい人が増えるし、同時に自然環境も守られていく。自然だけでなく、人の暮らしも大切。その両方が成立する島根県が私の理想の地です。

※今年のみーもサマースクールの申し込みは終了しました。来年も4月頃に参加者を募集します。

5

草木の生えた地面は
水がゆっくりしみこむ。

森林

種類：クロマツ・アカメガシワ
アカシア・トベラ など

取組例
02

出雲市
浜山を守る会

50年前のクロマツの景観を再生するために、地域ボランティアによりマツの植栽、下刈り、コデかきなどを行い、50年後のマツが美しい浜山を目指した息の長い取組みを続けています。

浜山黒松育成祭／11月頃

(浜山公園内マツ林のコデ(落葉)かき作業)

参加申し込み：高松コミュニティセンター(TEL.0853-21-0671)



森が、魚や貝を
育てているんだ！



Post card

6 9 0 8 5 0 1

島根県松江市殿町1番地
島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌
「みーも通信」係行

女 ☐ 男 ☐
年齢

フリガナ

お名前

〒

住所

電話

アンケート

1. あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか？

☐ 知っていた ☐ 知らなかった

2. 「水と緑の森づくり税」をどんなことに使ってほしいですか？

森の誕生日2016開催レポート

4月29日、松江市宍道町にある県立ふるさと森林公園で「森の誕生日2016」が開催されました。今年は約8,000人の方が来場し、林業関係団体の出展ブースや園内の散策、もの作り教室などを楽しみました。

また、みーもくんと同じ名前前で、岐阜県御嵩町のエコシンボルキャラクターの「ミーモくん」も来場し、同キャラクター名のおともだち協定を結びました。



ぼくに新しいおともだちができたよ！
岐阜県御嵩町の『ミーモくん』も
応援よろしくね！



みーもくん



ミーモくん

森づくりイベント情報

2016.8.7 日曜日

里山素材の木工教室

～桜の枝でミニチュアチェアづくり～

〈もりふれ倶楽部〉 宍道町佐々木3352 ふるさと森林公園学習展示館内
お問合せ/参加申込み:0852-66-3586

8.12 金曜日

親子で作ろう工作教室「自然素材のお楽しみ工作」

〈三瓶自然館サヒメル〉 大田市三瓶町多根1121-8

お問合せ/参加申込み:0854-86-0500

定員:親子20組 参加費:100円



8.21 日曜日

夏の工作 ～木の実で作る動物の掲示板～

〈県民の森(森のホテルもりのす)〉 飯石郡飯南町小田842-2

お問合せ/参加申込み:0852-66-3586

定員:20名(先着順) 参加費:500円

9.18 日曜日

秋の自然の恵みでおいしい憩いの1日を過ごす

〈県民の森(森のホテルもりのす)〉 飯石郡飯南町小田842-2

お問合せ/参加申込み:0852-66-3586

定員:20名 参加費:500円

読者プレゼント

ハガキに掲載しているクイズに答えていただき、正解した方の中から抽選で

非売品

みーもくんグッズ(10名)

- よしととひうたのオリジナルDVD
- 特製定規
- オリジナルシール

みーもくん
フェルト人形(1名)

をプレゼント。お名前、住所を必ずご記入の上、お送りください。HPからも応募できます！



※いまだいた個人情報(住所)は、抽選及び発送用ならびに「水と緑の森づくり」業務用(内部検閲)以外には使用せず、適正に管理いたします。



本誌はページアライメントを使用しています。

水と緑の森づくり情報誌
みーも通信

2016.7月号

45

【発行】 鳥根県農林水産部林業課水と緑の森づくりグループ
〒690-8501 鳥根県松江市殿町1番地
TEL 0852-22-6003 FAX 0852-26-2144
E-mail mizumori@pref.shimane.lg.jp

9月30日消印有効